

募集人員

*奨学生選抜の募集人員を含む

リベラルアーツ学群	グローバル・コミュニケーション学群	ビジネス マネジメント学群	健康福祉学群	芸術文化学群
領域を選択(P.05参照) ●人文領域 ●社会領域 ●自然領域	言語を選択 ●英語 ●中国語 ●日本語	学群一括募集 アプリケーションマネジメント学類を希望する者は、1年次学期にコース決定のための審査があります。	専修を選択 ●社会福祉専修 ●精神保健福祉専修 ●健康科学専修 ●保育専修	専修を選択 ●演劇・ダンス専修 ●音楽専修 ●ビジュアル・アーツ専修
LA 263人	GC 57人	BM 120人	健福 92人	芸文 171人

出願条件

選抜方式	出願条件 ^{*1}
<p>一般</p> <p>第1回 第2回</p> <p>専願</p> <p>併願</p>	<p>大学入学資格を有する者。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●高等学校又は中等教育学校を卒業した者、又は2022年3月31日までに卒業見込みの者。 ●高等学校と同等と認定された在外教育施設(文部科学大臣認定等在外教育施設(高等部を設置するもの)一覧)の課程を修了した者 ●指定された専修学校の高等課程(文部科学大臣指定専修学校高等課程一覧)を修了した者 ●国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア等外国の大学入学資格の保有者 ●国際的な評価団体(WASC、CIS^{*2}、ACSI)の認定を受けた教育施設(国際的な評価団体認定外国人学校一覧)の12年の課程を修了した者 等
<p>特別</p> <p>第1回 第2回</p> <p>併願</p> <p>専願</p>	<p>大学入学資格を有する者で、以下の2つに該当する者</p> <p>①日本国籍を有する者、あるいは日本の「永住者」「定住者」の在留資格を有する者。</p> <p>②日本国籍あるいは日本の「永住者」「定住者」の在留資格取得後に、在外教育施設を除く外国の学校(日本の初等中等教育にあたる学校:日本における小学校~高校までの12年間の課程)において、1年度以上の学校教育を受けた者。</p> <p>なお、中国引揚者については、専用の「学生募集要項」で確認してください。</p>
<p>併願</p> <p>専願</p>	<p>大学入学資格を有する者で、キリスト教学校教育同盟加盟高等学校を卒業した者又は卒業見込みの者。</p> <p>加盟校はhttp://www.k-doumei.or.jp/ で確認してください</p>
<p>専願</p>	<p>大学入学資格を有する者。</p> <p>希望者は高等学校の先生を通じて本学の該当クラブへ連絡してください。</p> <p>http://www.obirin.ac.jp/sports/section/</p>
<p>専願</p>	<p>大学入学資格を有する者で、本人および3親等以内に桜美林学園在学者又は卒園・卒業・修了者がいる者。</p>
<p>専願</p>	<p>大学入学資格を有する者。</p> <p>受洗者で、所属する教会の牧師又は司祭から推薦が得られる者。</p>
<p>専願</p>	<p>大学入学資格を有する者で、所定の英語資格を有する者。</p> <p>詳しくは、P.03の、「グローバル人材育成奨学生選抜」を確認してください。</p>
<p>専願</p> <p>併願</p>	<p>大学入学資格を有する者。</p> <p>詳しくは、P.04の、「探究入試(Spiral)」を確認してください。</p>

*1 詳しい出願資格については、専用の「学生募集要項」で確認してください。

*2 CISの旧名称であるECISの認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了した者についても入学資格が認められます。

Topics

総合型選抜については、首都圏の大学の多くが「併願」制度を設けていませんが、桜美林大学では、進路選択の可能性を広げるため、「専願」と「併願」の両方を用意しています。

専願 桜美林大学を第1志望とし合格後、必ず本学に入学することを前提とした制度。

併願 他大学へ志願することも可能な制度。ただし、本選抜に合格した後、所定の手続期間内に手続きがない場合、入学の意志がないものとみなします。

選抜方法

審査の過程における 合否判定の方針

総合型選抜は、一次審査（書類審査）および二次審査（課題図書の内容理解度を問う口答試問を含む面接、芸術文化学群は実技審査等を含む）を行い、各審査の内容をもとに総合的な審査のうえ合否判定を行います。各審査では、入学志願者の能力・適性や学修に対する意欲、目的意識等を総合的に評価します。なお、出身高等学校等の調査書については、全体のみならず個々の教科の評定平均値の他、特別活動の状況、特技や部活動、ボランティア活動等を学群別アドミッションポリシーと照らしあわせて、多面的に審査します。

日程	第1回 一般 第1回 特別 グローバル人材育成奨学生 第1回 探究入試(Spiral)	第2回 一般 第2回 特別 第2回 探究入試(Spiral)
	一次審査（書類審査）	
出願登録 (インターネット出願)	9/1(水)～9/9(木) 最終日は正午(12時)まで	10/27(水)～11/4(木) 最終日は正午(12時)まで
検定料支払期限	9/9(木)*	11/4(木)*
出願書類提出期限	9/9(木)消印有効	11/4(木)消印有効
一次デジタル 受験票発行開始日	9/29(水) 15時から順次発行	11/11(木) 15時から順次発行
一次 合格発表日	10/15(金)	12/3(金)

*出願書類の提出に必要な「郵送ラベル」は検定料の支払い後から印刷が可能となります。出願書類提出期限に間に合うように、早めに検定料を支払うようにしてください。

主な出願書類 *このほかにも出願書類があります。詳しくは専用の「学生募集要項」を確認してください。

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ① 入学志願者調書
・最近読んだ本 ・最も興味深く読んだ本 等 ② 自己申告書
・1,200～1,600字程度 ③ 活動報告書
・高等学校入学以降の活動内容(資料があれば添付) | <ul style="list-style-type: none"> ④ 志願者評価書 ⑤ 高等学校の調査書等
高等学校在籍中に留学した者→留学先の成績証明書(コピー可)を添付
高等学校卒業程度認定試験合格者→合格成績証明書を添付
外国の高等学校卒業(見込み)の者→卒業(見込み)証明書・成績証明書を添付(日本語、英語以外は日本語訳を添付) |
|--|--|

日程	第1回 一般 第1回 特別 グローバル人材育成奨学生 第1回 探究入試(Spiral)	第2回 一般 第2回 特別 第2回 探究入試(Spiral)
	二次審査（書類・面接・実技審査等の総合審査）	
二次デジタル 受験票発行開始日	10/15(金) 15時から順次発行	12/3(金) 15時から順次発行
試験日・ 試験会場	10/23(土) 新宿キャンパスまたはオンライン BM 東京ひなたやまキャンパスまたはオンライン 芸文	12/11(土) 新宿キャンパスまたはオンライン BM 東京ひなたやまキャンパスまたはオンライン 芸文
	10/24(日) 町田キャンパスまたはオンライン LA GC 健福	12/12(日) 町田キャンパスまたはオンライン LA GC 健福
面接・実技試験の実施方法については、「対面」もしくは「オンライン」いずれかを選択可能とします。詳細は「学生募集要項」を確認してください。		
二次 合格発表日	11/1(月)	12/17(金)
入学手続 締切日	一次(入学金): 11/8(月)* 二次(入学金以外の春学期納入金): 11/18(木)	1/7(金)一括納入(入学金および春学期納入金)

*一次手続きを期日までに行わなかった場合、その後の入学手続きはできません。入学の意思がないものとみなします。

審査内容

- LA学群、BM学群、健福学群の面接は受験者1人、面接担当者2人で実施します。時間は約15分です。面接では志望動機を中心に、自己申告書や活動報告書等の内容について質問をします。また、課題図書(下記参照)の内容についても質問をします。
- GC学群の面接方法はP.06を確認してください。
- 芸文学群の審査方法はP.07を確認してください。

課題図書

リベラルアーツ学群	『紫外線の社会史一見えざる光が照らす日本』金凡性(岩波新書/ISBN:9784004318354)
グローバル・コミュニケーション学群	下記2冊から1冊選択のこと ①『質問する、問い返す』名古屋隆彦(岩波ジュニア新書/ISBN:9784005008544) ②『The Pearl』John Steinbeck(Penguin Books/ISBN:9780140177374) 面接時、課題図書の内容は、選んだ本が書かれている言語で質問をします。
ビジネスマネジメント学群	下記2冊から1冊選択のこと ①『[完全版]『20円』で世界をつなぐ仕事 想いと頭脳で稼ぐ新しい働き方』小暮真久(ダイヤモンド社/ISBN:9784478105504) ②『世界のニュースを日本人は何も知らない』谷本真由美(ワニブックスPLUS新書/ISBN:9784847066337)
健康福祉学群	下記2冊から1冊選択のこと ①『命の格差は止められるか』イチロー・カワチ(小学館101新書/ISBN:9784098251742) ②『なぜ人と人は支え合うのか』渡辺一史(ちくまプリマー新書/ISBN:9784480683434)

桜美林大学の2022年度入試 TOPICS

TOPICS | 01

グローバル人材育成奨学生選抜

グローバル社会において貢献できる人材を育成することを目的とした奨学金制度です。入学後、本学が指定する語学プログラムや2年次秋に出発する1学年間の長期留学に参加し、卒業時にTOEIC® L&R 800点以上の取得を目指します。

(各学期末に語学レベル、学業成績等による継続審査を行います。)

4年間で最大
155万円 給付

留学時渡航支援金 — 1回限り75万円
語学力向上支援金 — 各学期 10万円

*継続審査通過者のみ

[募集人員]

	リベラルアーツ学群	グローバル・コミュニケーション学群	ビジネスマネジメント学群	健康福祉学群
総合型選抜	5人程度	5人程度	5人程度	若干名

*選抜は総合型選抜と一般選抜において実施し、全学群で30人を採用予定。
*芸術文化学群、航空・マネジメント学群は本奨学金の対象外です。

[出願条件]

大学入学資格を有する者で、以下(1)、(2)の条件を満たす者。

(1) 入学後、以下のプログラムに必ず参加する意志がある者。

*プログラム参加は、本奨学金制度における授業料減免や渡航支援費給付の必須条件となります。

● 1年次春学期～2年次春学期：

大学指定の語学プログラム

● 2年次秋学期～1学年間：

大学が認める留学プログラム

*高等教育修学支援新制度との併用は可能です。

(2) 以下のいずれかの英語資格・検定試験のスコア・級を有する者。

*①②は受験期間の指定なし。③～⑥は2020年1月以降に受験したものであること。

① 実用英語技能検定 2級以上または1980点以上*1

② ケンブリッジ英語検定 140点以上*2

③ GTEC 960点以上*3

④ TOEIC® L&R 550点以上*4

⑤ TOEIC® L&RおよびS&W 790点以上*4

⑥ TOEFL iBT® 42点以上*5

⑦ IELTS™ 4.0以上*6

⑧ TEAP 225点以上

⑨ TEAP CBT 420点以上

*1 「従来型」「英検S-CBT」「英検CBT」「英検2020 1day S-CBT」「英検S-Interview」「英検2020 2days S-Interview」を含む。

*2 受験した各試験種別【ファースト(FCE)等】の合格・不合格は問わない(スコアを有する者)。Linguaskillは不可。

*3 「GTEC」CBTタイプ、「GTEC」検定版を含む。4技能のオフィシャルスコアに限る。

*4 IP (Institutional Program) は不可。

*5 Test Date Scoresのスコアに限る。My Best™ Scores、ITP (Institutional Testing Program) は不可。

*6 IELTSは証明書に記載されている「オーバーオールバンドスコア」欄のスコア(アカデミック・モジュールに限る)。Computer delivered IELTSを含む。General Training Moduleは不可。

総合型選抜 専願

[選抜方法]

審査の過程における合否判定の方針

総合型選抜は、一次審査(書類審査)および二次審査(課題図書の内容理解度を問う口答試験を含む面接)を行い、各審査の内容をもとに総合的な審査のうえ合否判定を行います。各審査では、入学志願者の能力・適性や学修に対する意欲、目的意識等を総合的に評価します。グローバル社会で活躍したいという熱意、グローバル教育を受けるにふさわしい潜在力を支援する奨学金であることから、意欲や将来性まで多面的に審査します。なお、出身高等学校等の調査書については、全体のみならず個々の教科の評定平均値の他、特別活動の状況、特技や部活動、ボランティア活動等を学群別アドミッションポリシーと照らしあわせて、審査します。

[合格について]

合格には「奨学生としての合格」「奨学生の対象でない合格」の2種類があります。後者の場合、入学手続きを行うか否かは任意です。

[主な出願書類]

- ① 入学志願者調査書：・最近読んだ本・最も興味深く読んだ本 等
- ② 自己申告書：1,200～1,600字程度
- ③ 活動報告書：高等学校入学以降の活動内容(資料があれば添付)
- ④ 志願者評価書
- ⑤ 高等学校の調査書等
- ⑥ 出願条件を満たす英語資格・検定試験の証明書(コピー)

*このほかにも出願書類があります。詳しくは専用の「学生募集要項」を確認してください。

[審査内容]

- 日本語および英語による面接(20～25分)
志望動機を中心に、自己申告書や活動報告書等の内容について質問をします。また、課題図書を読んでいる学群は、課題図書(P.02参照)の内容についても質問をします。

グローバル人材育成奨学生の4年間のスケジュール

各学群の基礎・専門教育だけでなく、グローバルな社会に必要な語学力と経験を積むことで教養豊かなグローバル人材を目指します。各学期末に語学レベル、学業成績等による継続審査を行います。

1年		2年		3年		4年	
春	秋	春	秋	春	秋	春	秋
英語パスポートコース (大学指定の語学プログラム)		1学年間の交換留学プログラム*		任意 英語エレクトティブ(留学後の英語教育)			
1年終了時目標 TOEIC® L&R 600点 TOEFL iBT® 61点 IELTS™ 5.5				3年終了時目標 TOEIC® L&R 730点 TOEFL iBT® 79点 IELTS™ 6.0		4年終了時目標 TOEIC® L&R 800点 TOEFL iBT® 89点 IELTS™ 6.5	

外資系企業
海外の大学院
etc...
グローバル
人材

世界を舞台に活躍できる外資系企業への就職、または海外の大学院への進学という進路があります。

※指定された1学年間の長期交換留学プログラムが必須となります。(対象外プログラム=グローバル・コミュニケーション学群で参加が必須の留学、エアライン・ホスピタリティ[AH]留学/リベラルアーツ学群、ビジネスマネジメント学群の「グローバル・アウトリーチプログラム」)

TOPICS | 02

探究入試 (Spiral)

探究活動の経験を大学での学びへとつなげるための入試方式です。不確かな時代において、主体的に課題を設定し、協働的に取り組む人材の育成を目指します。

総合型選抜 専願 併願

[募集人員]	リベラルアーツ学群	ビジネスマネジメント学群	健康福祉学群
探究入試 (Spiral)	20人程度	15人程度	若干名

[出願条件]

- 大学入学資格を有する者で、下記いずれかの経験で学内外のコンテスト等に応募している者、もしくは応募した者。
 - ① 高等学校もしくは中等教育学校の教育課程内の授業等において探究活動(課題研究)に取り組んでいる者、もしくは取り組んだ者。
 - ② 教育課程外で探究活動に取り組んでいる者、もしくは取り組んだ者。課題研究、部活動、委員会活動、課外活動、自主活動など、活動の形式は問いません。

[選抜方法]

- 出願時に「専願」「併願」の選択が可能です。
- 一次審査(書類選考)および二次審査(面接)を行い、各審査の内容をもとに総合的な審査のうえ合格判定を行います。
- 求める資質と評価基準を公開します。詳しくはWEBを確認してください。

[主な出願書類]

- ① 入学志願者調書：・最近読んだ本 ・最も興味深く読んだ本 等
 - ② 探究学習報告書
 - ③ 活動報告書：高等学校入学以降の活動内容(資料があれば添付)
 - ④ 志願者評価書
 - ⑤ 高等学校の調査書等
- *このほかにも出願書類があります。詳しくは「学生募集要項」を確認してください。

[審査内容]

- 一次審査(書類選考)
- 二次審査(面接)
 - ① 探究学習に関するプレゼンテーション(5分程度)
 - ② プレゼンテーションと出願書類の質疑応答(②+③で20分程度)
 - ③ 課題図書を読んでいる学群は、課題図書(P.02参照)の内容についても質問をします。

詳しくはWEBへ
探究入試(Spiral)公式サイト





リベラルアーツ学群の領域選択について

リベラルアーツ学群に出願する際は、希望する領域を以下の3つから1つ選択してください。

《 人文領域 》

《 社会領域 》

《 自然領域 》

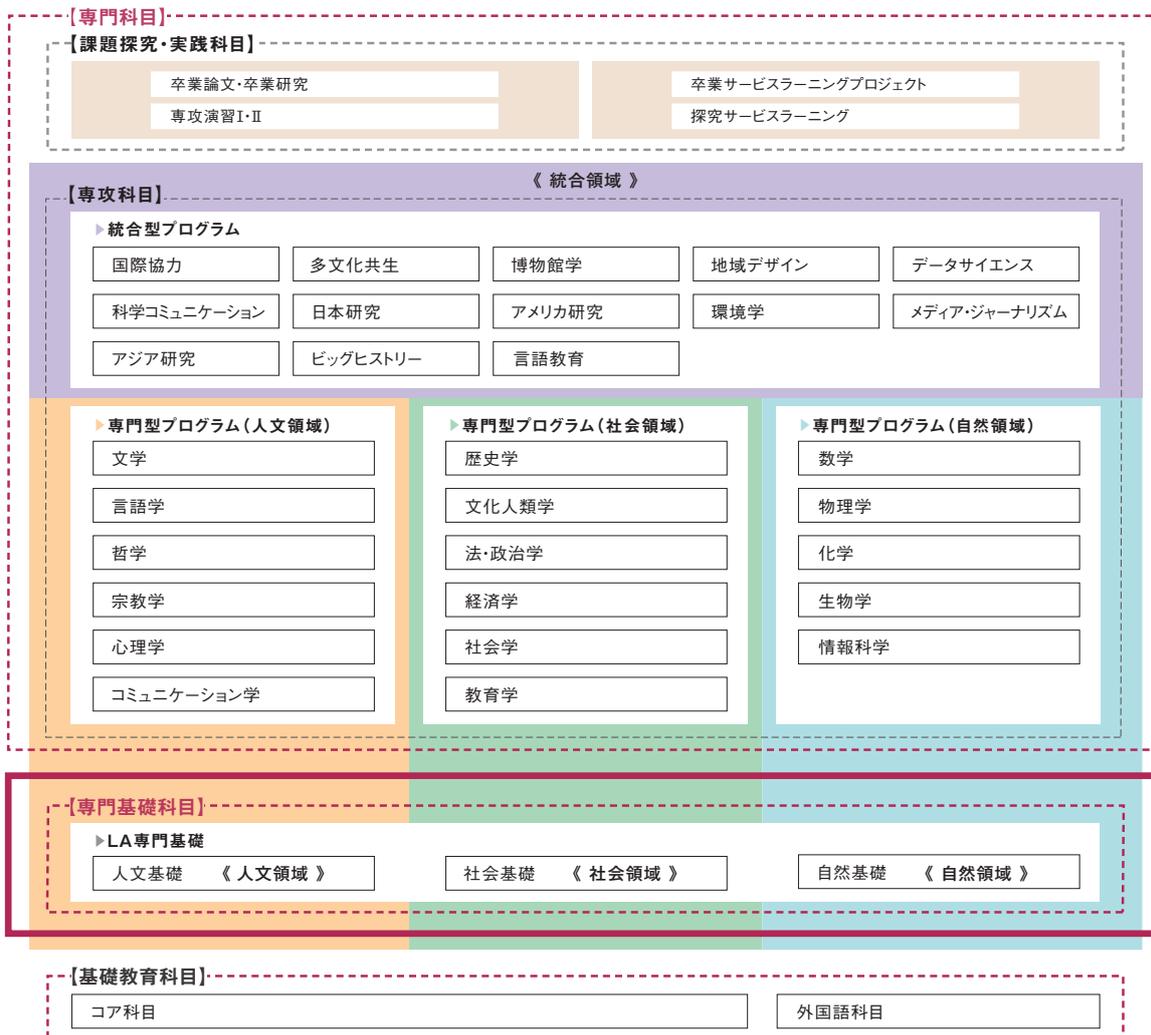
入学後は、出願時に選択した領域の専門基礎科目を多く履修することとなります。
(入学時に選択した領域から最低10単位、他の2領域からそれぞれ最低4単位ずつ修得することが卒業要件となります。)

- * 卒業時のメジャー(主専攻)は、入学時の領域と異なるものであっても問題ありません。
- * 出願時に選択する領域によって合否判定の結果に影響が及ぶことはありません。大学入学後に学びたい領域を選ぶようにしてください。
- * インターネットでの出願完了後に志望学群、領域、選抜方式の変更は一切できません。出願時に学群、領域ならびに選抜方式に間違いがないかを必ず確認してください。

リベラルアーツ学群への 出願時には、 3つの領域から1つを選択

2021年から、受験生は出願時に「人文」「社会」「自然」の3つの領域の中から希望の領域を1つ選択します。この狙いは、好きな領域・得意な領域で学問の基礎的な方法論を身につけ、大学での学びの足場をつくることにあります。また、同時に他の領域も学んで学際的思考を身につけることもめざします。リベラルアーツでの学びを学生の好きな領域・得意な領域から開始し、専門性を育てていくことを目標としています。

▶ リベラルアーツ学群のカリキュラムの概要





グローバル・コミュニケーション学群の面接方法について

GC学群では、語学力を測るため、複数の言語による面接試験を行います。使用する言語は以下を確認してください。

面接は受験者1人、面接担当者2人で実施します。時間は20分です。

面接では、志望動機を中心に、出願書類の内容のほか、絵や写真を見て答える質問も行います。

課題図書の内容についても、選んだ本が書かれている言語で質問をします。

○:面接で必ず使用する言語 △:面接で必要に応じて使用する言語

母語*	入学後、学修を希望する主たる言語	面接で使用する言語			備考
		日本語	英語	中国語	
日本語	日本語	—	—	—	母語は学修を希望する言語として選ぶことはできません。
	英語	○	○	—	
	中国語	○	—	○	中国語未習者の場合は、中国語による面接は免除します。
英語	日本語	○	○	—	
	英語	—	—	—	母語は学修を希望する言語として選ぶことはできません。
	中国語	—	○	○	中国語未習者の場合は、中国語による面接は免除します。
中国語	日本語	○	△	—	日本語のほか、必要に応じて英語でも面接を行います。
	英語	△	○	—	英語のほか、必要に応じて日本語でも面接を行います。
	中国語	—	—	—	母語は学修を希望する言語として選ぶことはできません。
上記以外の言語	日本語	○	△	—	日本語のほか、必要に応じて英語でも面接を行います。
	英語	△	○	—	英語のほか、必要に応じて日本語でも面接を行います。
	中国語	△	△	○	中国語のほか、必要に応じて日本語、英語でも面接を行います。 中国語未習者の場合は、中国語による面接は免除します。

*「母語」とは、教科学習に最も取り組みやすい言語を指します。

注意事項 面接で使用する言語は、上記の表に基づきますが、日本語が母語でない場合は、入学後に学修を希望する主たる言語のほか、必要に応じて日・英・中のうち1つか2つの言語でも面接を行うことがあります。



芸術文化学群の審査方法について オンライン選択者

芸術文化学群の審査内容は、専修・審査方式・実施方法によって異なります。志願者は、各専修の審査内容をよく確認し、インターネット出願時に審査方式（「実技型」・「作品審査型」または「小論文型」）および実施方法（「対面」または「オンライン」）を選択した上で準備をするようにしてください。
 ※小論文型での受験者は、オンラインのみでの実施となります。

選抜方式	専修	審査方式	芸文のみの主な出願書類	審査内容
総合型 第1回 第2回	演劇・ダンス	実技型	「活動報告書(芸文版)」※1	演劇 [オンラインでの実技と面接] 1組10人以下のグループに分かれ、当日提示された課題に沿ってグループミーティングをし、オンラインで表現できる演劇的作品(5分程度)を作って発表します。その後、グループ単位での面接審査を行います。スマートフォンやタブレットでも参加できますが、ノートPC等、10人程度が一画面で表示されるモニターの利用を推奨します。画面には上半身が映るようにしてください。なお、実技と面接時間は、最長約3時間を予定しています。
				ダンス [事前課題動画提出とオンライン面接] これまで貴方が取り組んできた、自分が得意とするダンスを用いて、指定された課題曲(1分間程度)で自由に踊り、その姿を動画に撮って事前に提出してください。コンテンポラリーダンス、クラシックバレエ、ジャズダンス、ヒップホップ、チアダンス、日本舞踊など、ジャンルは問いません。
		小論文型	「活動報告書(芸文版)」※1 「小論文」※2	事前提出した小論文をもとにオンライン面接審査(15分)
	音楽	実技型	「活動報告書(芸文版)」※1	実技動画提出とオンライン面接 声楽、ミュージカル(歌)、ピアノ、管楽器、打楽器、弦楽器(撥弦楽器を含む)のいずれかを選び任意の一曲を演奏したものを動画収録しデータを事前提出する。ただし、大学側からの楽器の貸し出しは行いません。伴奏が必要な場合は、伴奏者または伴奏音源と共に演奏し動画収録すること。作曲等の分野で実技審査を希望する者は、自身が作曲した音楽作品(5分以内)の録音データ及びその楽譜の提出で、動画データ提出に代えることができる。試験当日はオンライン面接を課す。オンライン面接では提出動画データ等に関する設問が含まれる。面接は15分。
				小論文型
	ビジュアル・アーツ	作品審査型	「活動報告書(芸文版)」※1	作品データ提出とオンライン面接 自分の制作した作品一点(美術、デザイン、工芸、服飾、写真、マンガ、映像、アニメ等)および補足資料をデータにて事前提出する。試験当日の作品審査では、補足資料を用いて制作意図、制作にあたり調べたこと、技法的工夫などについて3～5分のプレゼンテーションを行い、その後面接を行う。作品審査と面接合わせて15分。
小論文型				「活動報告書(芸文版)」※1 「小論文」※2

※1 「活動報告書(芸文版)」は現在までの芸術に関する活動履歴を記載してください。

※2 「小論文」については、「芸術と社会」をテーマとして自分の考えを800字以内でまとめ、他の出願書類と一緒に提出してください。

注意事項

- 志願者が一定の人数に達しない場合は、審査内容を一部変更する場合があります。変更する場合には事前に連絡します。
- 面接は受験者1人、面接担当者2人で実施します。ただし、演劇・ダンス専修の「実技型」におけるグループ面接は受験者複数、面接担当者2人で実施します。



演劇・ダンス専修では演劇とダンスのどちらを中心に学びたいかによって入学後のスタート科目が違ってきます。原則として演劇の入試で入学した方は演劇中心の、ダンスの入試で入学した方はダンス中心の科目になります。どちらの分野で学びをスタートさせたいかを考えた上で入試方法を選択してください。



芸術文化学群の審査方法について 対面選択者

芸術文化学群の審査内容は、専修・審査方式・実施方法によって異なります。志願者は、各専修の審査内容をよく確認し、インターネット出願時に審査方式（「実技型」・「作品審査型」または「小論文型」）および実施方法（「対面」または「オンライン」）を選択した上で準備をするようにしてください。
 ※小論文型での受験者は、オンラインのみでの実施となります。

選抜方式	専修	審査方式	芸文のみの主な出願書類	審査内容
総合型 第1回 第2回	演劇・ダンス	実技型	「活動報告書(芸文版)」*	演劇 [実技と面接] グループ構成で課題に沿った集団創作と発表。オーディション形式のグループ面接審査。 ※志願者の人数によっては、別課題を設ける場合があります。
				ダンス [実技と面接] ※審査は一人ずつ行います。 これまで貴方が取り組んできた、自分が得意とするダンスを用いて、指定された課題曲(1分間程度)で自由に踊ってください。コンテンポラリーダンス、クラシックバレエ、ジャズダンス、ヒップホップ、チアダンス、日本舞踊など、ジャンルは問いません。 実技審査の後に面接を行います。
	音楽	実技型	「活動報告書(芸文版)」*	声楽、ミュージカル(歌)、ジャズ・ポピュラー(ヴォーカル、各楽器)ピアノ、管楽器、打楽器、弦楽器(撥弦楽器を含む)のいずれかを選び任意の一曲を演奏する。さらに面接を課す。大学側で用意する楽器はピアノ、コントラバス、ハープ、マリンバ、ドラムセット(ピアノ以外は要予約)。ほかの楽器は持参すること。 伴奏者の同伴、または伴奏としての音源データ(スマートフォン、タブレット、CD)持ち込み可。 また、楽器演奏ではなく作曲等の分野で実技を希望する者は、自身が作曲した音楽作品(5分程度)のサウンドファイル、およびその楽譜を持参することで演奏審査に代えることができる。 実技審査と面接合わせて15分。
ビジュアル・アーツ	作品審査型	「活動報告書(芸文版)」*	試験当日、自分の制作した作品一点(美術、デザイン、工芸、服飾、写真、マンガ、映像、アニメ等)を持参する。作品審査では、制作意図、制作にあたり調べたこと、技法的工夫などについて3～5分のプレゼンテーションを行い、その後面接を行う。作品審査と面接合わせて15分。 なお、映像、アニメ作品等の収録時間は3分以内とし、再生用のPCは持ち込みとする。また、補足資料としてその他の作品を掲載したポートフォリオの持参も可。	

※「活動報告書(芸文版)」は現在までの芸術に関する活動履歴を記載してください。

注意事項

- 志願者が一定の人数に達しない場合は、審査内容を一部変更する場合があります。変更する場合には事前に連絡します。
- 面接は受験者1人、面接担当者2人で実施します。ただし、演劇・ダンス専修の「実技型」におけるグループ面接は受験者複数、面接担当者2人で実施します。



演劇・ダンス専修では演劇とダンスのどちらを中心に学びたいかによって入学後のスタート科目が違ってきます。原則として演劇の入試で入学した方は演劇中心の、ダンスの入試で入学した方はダンス中心の科目になります。どちらの分野で学びをスタートさせたいかを考えた上で入試方法を選択してください。